



## 平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月30日

上場会社名 GMOクラウド株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3788 URL http://ir.gmocloud.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青山 満  
 常務取締役ソリューションサ  
 問合せ先責任者 (役職名) ービス事業統括兼コーポレー (氏名) 関野 倫有 TEL 03-6415-6100  
 ト部門統括  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け

百万円未満切捨て

### 1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	7,497	6.6	746	1.7	710	△4.3	375	△7.2
24年12月期第3四半期	7,031	5.2	733	35.2	742	24.5	404	38.9

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 618百万円 (52.7%) 24年12月期第3四半期 405百万円 (52.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	3,223.87	—
24年12月期第3四半期	3,483.12	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	7,765	4,845	61.7
24年12月期	7,549	4,437	58.7

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 4,787百万円 24年12月期 4,428百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	1,800.00	1,800.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	1,900.00	1,900.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,910	5.3	1,083	11.4	1,080	11.2	626	19.7	5,379.52

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期3Q	116,930株	24年12月期	116,930株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	513株	24年12月期	513株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期3Q	116,417株	24年12月期3Q	116,118株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策により円安・株高が進み、一部業種では業績回復基調にあることや、2020年のオリンピック開催地に東京が決まるなど先行きに明るい兆しが見えてまいりました。しかし一方では、先進諸国経済の減速や欧州財政危機などによる海外景気に対する不安感、そして消費税率増加に伴う国内景気等の下振れ要因など、依然として楽観できない状況が続いております。

当社グループの事業分野であるインターネットサービス市場においては、市場規模の拡大は続いているものの、競合企業の台頭や、新たなサービスの市場投入も続いており、お客さまのサービス利活用の選定にはこれまでと同様に厳しい目が向けられています。このような市場環境において、先進的な技術力だけではなく、お客さまのニーズを核にした付加価値の高いサービスを展開していくことが肝要であると認識しております。

このような事業環境の中、ホスティングサービス事業においては、機動戦士ガンダムの「マチルダ中尉」をクラウド・ホスティングサービスブランド「GMOクラウド」のイメージキャラクターに採用し、商品訴求に取り組みはじめました。また、セキュリティサービス事業においては、引き続きグローバルでのシェア拡大を目指して代理店数の増加、販路拡大を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は7,497,083千円（前年同期比6.6%増）、営業利益は746,337千円（前年同期比1.7%増）、経常利益は710,383千円（前年同期比4.3%減）、四半期純利益は375,314千円（前年同期比7.2%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① ホスティングサービス事業

ホスティングサービス事業においては、機動戦士ガンダムの「マチルダ中尉」をクラウド・ホスティングサービスブランド「GMOクラウド」のイメージキャラクターに採用し、商品訴求に取り組みはじめました。当社は、これまで特定のイメージキャラクターを起用しておらず、今回のキャラクター起用により当社サービスの「快適さ」と「安心さ」をより訴求していきたいと考えております。また、4月より展開を開始したオンラインゲーム開発エンジン「Photon Cloud」に対する引き合いは強く、順調にアカウント登録者を増やしております。今回のようにある分野に特化した付加価値の高いサービスを数多く提供していくことで、他社クラウドサービスとの差別化を図ってまいります。

一方で従来のホスティングサービスにおいては、サービス及び価格の競争が激しくなっております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるホスティングサービス事業の売上高は4,872,673千円（前年同期比2.0%減）、セグメント利益は333,310千円（前年同期比31.1%減）となりました。

#### ② セキュリティサービス事業

セキュリティサービス事業においては、引き続き日本・海外ともに順調に販売代理店を拡大してまいりました。堅調な海外市場においては、マレーシアの大手のホスティング会社をパートナープログラムに迎え、またサービス面においては、Auto Enrollment Gateway (AEG)の提供を始めるなど、当四半期においても着実に世界市場での認知を高めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるセキュリティサービス事業の売上高は2,065,223千円（前年同期比30.0%増）、セグメント利益は358,947千円（前年同期比61.9%増）となりました。

#### ③ ソリューションサービス事業

WEBソリューションサービスにおいては、これまでの札幌、仙台、新潟、静岡の4拠点に加え、11月に金沢に5つ目の拠点を開設するにあたり、7月よりテストマーケティングを実施するなど準備を進めてまいりました。

翻訳サービスにおいては、価格改定を行い、完全従量課金に変更いたしました。この結果、1文字単位での課金となり、より多くのお客さまがこれまで以上に気軽に翻訳サービスをご利用できる体制を構築いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるソリューションサービス事業の売上高は641,888千円（前年同期比11.8%増）、セグメント利益は17,912千円（前年同期比50.6%減）となりました。

※ セグメント利益については、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、4,379,474千円となり、前連結会計年度末に比べ453,579千円減少しております。主な増減要因は、現金及び預金の減少552,017千円、売掛金の増加165,424千円で

あります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、3,385,792千円となり、前連結会計年度末に比べ668,946千円増加しております。主な増減要因は、投資有価証券の増加769,590千円であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,503,877千円となり、前連結会計年度末に比べ195,598千円減少しております。主な増減要因は、未払法人税等の減少252,931千円、リース債務の増加36,400千円であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、415,413千円となり、前連結会計年度末に比べ2,100千円増加しております。主な増減要因は、リース債務の増加43,510千円、長期借入金の減少42,800千円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、4,845,975千円となり、前連結会計年度末に比べ408,866千円増加しております。主な増減要因は、四半期純利益375,314千円及び支払配当金209,550千円を計上したこと等による利益剰余金の増加165,481千円、為替換算調整勘定の増加191,844千円、少数株主持分の増加49,137千円であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間において現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ452,017千円減少し、2,942,314千円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、794,959千円（前年同期比16.8%減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益707,680千円より減価償却費435,833千円を調整し、法人税等の支払により512,661千円を支出したこと等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果支出した資金は、1,109,215千円（前年同期比103.1%増）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出752,321千円、有形固定資産の取得による支出213,462千円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果支出した資金は、380,692千円（前年同期比17.3%増）となりました。これは主に配当金の支払による支出209,870千円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間においては、計画どおり推移していることから、平成25年2月6日に発表いたしました平成25年12月期通期連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,554,332	3,002,314
売掛金	898,235	1,063,660
前払費用	188,362	153,833
繰延税金資産	47,887	14,514
その他	159,161	166,844
貸倒引当金	△14,924	△21,693
流動資産合計	4,833,053	4,379,474
固定資産		
有形固定資産		
建物	53,811	56,052
減価償却累計額	△19,588	△24,267
建物（純額）	34,222	31,785
工具、器具及び備品	1,116,234	1,301,022
減価償却累計額	△795,558	△873,838
工具、器具及び備品（純額）	320,676	427,183
リース資産	588,820	785,051
減価償却累計額	△130,997	△253,425
リース資産（純額）	457,823	531,625
有形固定資産合計	812,722	990,594
無形固定資産		
のれん	668,486	429,852
ソフトウェア	512,388	423,955
その他	110,470	104,477
無形固定資産合計	1,291,346	958,285
投資その他の資産		
投資有価証券	205,857	975,447
関係会社株式	123,007	148,653
匿名組合出資金	73,498	82,409
長期前払費用	8,316	10,689
敷金及び保証金	125,824	136,083
繰延税金資産	51,682	37,774
その他	24,589	45,852
投資その他の資産合計	612,776	1,436,911
固定資産合計	2,716,845	3,385,792
資産合計	7,549,899	7,765,266

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	188,011	233,729
未払金	380,452	360,263
1年内返済予定の長期借入金	52,800	51,600
前受金	1,430,244	1,447,383
リース債務	142,614	179,015
未払法人税等	294,837	41,905
未払消費税等	53,515	59,976
賞与引当金	26,613	5,250
役員賞与引当金	28,818	—
販売促進引当金	1,170	1,348
その他	100,397	123,403
流動負債合計	2,699,476	2,503,877
固定負債		
長期借入金	42,800	—
リース債務	324,283	367,794
繰延税金負債	15,547	17,304
その他	30,682	30,315
固定負債合計	413,313	415,413
負債合計	3,112,789	2,919,291
純資産の部		
株主資本		
資本金	916,900	916,900
資本剰余金	1,005,648	1,005,648
利益剰余金	2,709,332	2,874,814
自己株式	△38,936	△38,936
株主資本合計	4,592,944	4,758,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,573	10,698
繰延ヘッジ損益	5,740	17
為替換算調整勘定	△172,993	18,850
その他の包括利益累計額合計	△164,679	29,566
少数株主持分	8,844	57,982
純資産合計	4,437,109	4,845,975
負債純資産合計	7,549,899	7,765,266

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,031,812	7,497,083
売上原価	2,985,813	3,059,878
売上総利益	4,045,998	4,437,204
販売費及び一般管理費	3,312,323	3,690,867
営業利益	733,674	746,337
営業外収益		
受取利息	1,319	9,782
為替差益	2,005	—
匿名組合投資利益	10,480	—
その他	4,209	3,111
営業外収益合計	18,014	12,893
営業外費用		
支払利息	7,521	12,513
匿名組合投資損失	—	14,115
為替差損	—	22,218
その他	1,654	0
営業外費用合計	9,175	48,847
経常利益	742,513	710,383
特別利益		
保険差益	6,063	—
その他	221	—
特別利益合計	6,285	—
特別損失		
固定資産除却損	19,098	2,702
特別損失合計	19,098	2,702
税金等調整前四半期純利益	729,700	707,680
法人税、住民税及び事業税	339,472	235,847
法人税等調整額	△19,370	47,711
法人税等合計	320,101	283,558
少数株主損益調整前四半期純利益	409,599	424,122
少数株主利益	5,145	48,807
四半期純利益	404,453	375,314

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	409,599	424,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,874	9,163
繰延ヘッジ損益	△1,408	△5,722
為替換算調整勘定	△7,001	191,134
その他の包括利益合計	△4,535	194,576
四半期包括利益	405,063	618,698
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	399,917	569,560
少数株主に係る四半期包括利益	5,145	49,137

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	729,700	707,680
減価償却費	360,519	435,833
のれん償却額	250,899	249,365
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,198	6,497
賞与引当金の増減額 (△は減少)	30,378	△21,601
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,962	△29,007
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	△3,335	177
受取利息	△1,320	△9,782
匿名組合投資損益 (△は益)	△10,480	14,115
支払利息	7,521	12,513
為替差損益 (△は益)	3,285	△4,160
固定資産除却損	19,098	2,702
保険差益	△6,063	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△83,215	△88,284
前払費用の増減額 (△は増加)	8,043	46,542
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	3,168	16,718
長期前払費用の増減額 (△は増加)	50,574	△2,091
仕入債務の増減額 (△は減少)	21,285	△7,053
未払金の増減額 (△は減少)	△46,280	△31,424
前受金の増減額 (△は減少)	△91,104	△15,886
未払消費税等の増減額 (△は減少)	38,068	15,932
預り金の増減額 (△は減少)	△5,979	△1,968
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△4,403	14,081
小計	1,285,124	1,310,902
利息の受取額	922	9,232
利息の支払額	△7,521	△12,513
保険金の受取額	6,898	—
法人税等の支払額	△330,101	△512,661
営業活動によるキャッシュ・フロー	955,323	794,959
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△260,024	—
定期預金の払戻による収入	60,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△110,118	△213,462
無形固定資産の取得による支出	△157,305	△96,289
投資有価証券の取得による支出	—	△752,321
子会社株式の取得による支出	△51,408	△93,549
匿名組合出資金の払込による支出	—	△25,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△66,967	—
貸付けによる支出	△10,177	△18,142
貸付金の回収による収入	16,028	—
その他	33,909	△10,448
投資活動によるキャッシュ・フロー	△546,064	△1,109,215

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△39,600	△44,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△66,335	△126,822
株式の発行による収入	13,650	—
配当金の支払額	△232,136	△209,870
財務活動によるキャッシュ・フロー	△324,421	△380,692
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,292	185,746
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	87,129	△509,202
現金及び現金同等物の期首残高	2,978,980	3,394,332
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	34,334	57,184
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,100,445	2,942,314

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

著しい変動がないため記載を省略しております。

(6) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ホスティング サービス事業	セキュリテ イサービス 事業	ソリューシ ョンサービ ス事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	4,921,676	1,539,756	570,378	7,031,812	—	7,031,812
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	49,695	48,871	3,817	102,384	△102,384	—
計	4,971,372	1,588,628	574,196	7,134,197	△102,384	7,031,812
セグメント利益	483,826	221,740	36,265	741,832	680	742,513

(注) 1 セグメント利益の調整額680千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ホスティング サービス事業	セキュリテ イサービス 事業	ソリューシ ョンサービ ス事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	4,849,648	2,013,687	633,747	7,497,083	—	7,497,083
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	23,024	51,536	8,141	82,701	△82,701	—
計	4,872,673	2,065,223	641,888	7,579,785	△82,701	7,497,083
セグメント利益	333,310	358,947	17,912	710,171	211	710,383

(注) 1 セグメント利益の調整額211千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。